

## 地獄の大冒険 実施の手引き

○この謎解きは以下の状況を想定して作成しております。

- ・対象年齢 小学生以上（低学年のみでは難易度が高いです）
- ・1チーム4人（推奨）
- ・全体の進行（司会者）1名～
- ・所要時間約 60分（1チーム4人の場合）
- ・印刷はカラー印刷をお願いします。（カラー印刷でない場合、問題が見えません）
- ・人数分の鉛筆と消しゴムを用意してください。
- ・QRコードを読み込んで、動画を再生することの出来る機器を用意してください。  
（機器を用意できない場合は、法話の原稿がありますので、その紙を渡していただき一緒に読んでいただくか、司会者の方が法話をしてください。）

○子供への注意事項

- ・みんなで協力すること
- ・問題用紙を大切に扱う
- ・答えがわかってもし大きな声で言わない（隣に聞こえてしまうから）

○司会者の方へ

- ・必ずご自身で一度解いてから、司会進行をしてください。
- ・複数の問題が出題される際には分担して行うよう伝えてください。
- ・問題の解き方と答えをチームの全員に教え合うよう促してください。

○基本的な進行の流れ

- ・1チームごとに謎解きを用意し、各問題の答えを問題用紙に記入し、正解ならば次の問題用紙を渡していくことで進んでいきます。
- ・各ゲームには目安の所要時間が設定してあります。実際に進行するにあたって時間内に解けない場合もあります。進行表を参考に適宜ヒントを与えてください。

## ○進行表

1. P1、P2を各チームに配布し読んでもらう。  
※最終問題2（P10）を除き、目安の時間の半分か過ぎたあたりで適宜、ヒントを出していくことを推奨します。
2. 読み終わるとP3、P4、P5、P6の問題を配布し解いてもらう。  
(問題の分担を促してください。目安 15分)
3. 記入された答えが正解ならば、P7を渡し解いてもらう。(目安5分)
4. 記入された答えが正解ならば、P8を読んでもらう。
5. 読み終わると、P9を配布し、問題を解いてもらう。(目安10分)
6. 記入された答えが正解ならば、P10を渡し解いてもらう (目安 25分)  
※最終問題2に関しては、10分を過ぎたあたりでヒントを出していくことを推奨します。
7. 答えが「ありのままの」ならば、P11を渡して、他のチームが終わるまで待機してもらう。  
※招待状のカタカナの下を読むと「りのまの」となります。しかし、この答えは、正しいものではありません。この答えを記入していた場合は、ヒントを頼りにもう一度、問題に挑戦してもらってください。本当の解き方は「鬼」の中にカタカナのムがあることから、鬼も含めて読むことによって、「ありのままの」という答えが導き出されます。
8. 全チームが解けたら、動画(5分程度)を再生してください。(動画が再生できない場合は、法話の原稿を渡し一緒に読んでいただくか、「ありのままの」とは阿弥陀様のお心であるという旨のご法話をしてください。
9. 以上で謎解きは終了となります。